

事業計画書(その1)

<p>団体の目的 * 定款, 規約, 会則等に定めている目的を, そのまま転記してください。</p> <p>この法人は、不特定多数の県民・団体に対して、社会技術の啓発と伝承により、快適な自然環境の再生と豊かな社会を構築するという公益の増進に寄与することを目的とする。</p>
<p>事業の分野</p> <p>保健, 医療又は福祉の増進 <input checked="" type="checkbox"/> 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくりの推進 観光の振興 農山漁村又は中山間地域の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 学術, 文化, 芸術又はスポーツの振興 <input checked="" type="checkbox"/> 環境の保全 <input checked="" type="checkbox"/> 災害救援 <input checked="" type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 国際協力 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input checked="" type="checkbox"/> 情報化社会の発展 <input checked="" type="checkbox"/> 科学技術及び学術の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 経済活動の活性化 <input checked="" type="checkbox"/> 職業能力の開発及び雇用機会の創出 消費者保護 <input checked="" type="checkbox"/> 団体の運営又は活動に関する連絡, 助言又は援助</p>
<p>事業の概要 * 事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>一般市民が身近な近所の橋に関心を持ち、理解してもらうために“「橋守」サポーター養成事業”をすすめてきた。今回は、一般市民や中高生と共にいろいろな橋を見て廻るとともに、大小の橋梁模型を作るなど楽しく基礎知識の習得や関心を持ってもらい、多くの市民が自発的に橋の清掃などに取り組めるように、啓発活動を推進する。</p>
<p>社会的背景と解決しなければならない課題</p> <p>* 提案するに至った社会的背景や市民ニーズ等は何ですか。また解決しなければならない課題は何ですか。</p> <p>全国的に橋の老朽化対策が課題となる中、自治体では5年に1回の近接目視点検を開始している。しかし、倉敷市で管理する橋梁は5,800橋と数も多く、総点検と長寿命化修繕計画を行政だけで取り組むことは人員や予算の上から困難が予測される。橋の排水溝を清掃して詰まりを解消する、ペンキを塗ってさびを防ぐなど、市民のちょっとした活動で橋を長持ちさせることが出来る。無関心はアメリカのようなインフラの荒廃を招く。新たな市民レベルの取り組みや仕組みづくりが緊急の課題である。</p>
<p>受益者の範囲 * 提案する事業の対象範囲を具体的に記入してください。</p> <p>一般市民、中学生や高校生と保護者</p>
<p>事業の成果 * の課題に対して, 事業を実施することで得られる成果とは何ですか。</p> <p>他県でも実施されているように、橋の日(8月4日)や土木の日(11月8日)に橋の一斉清掃を行う。長寿命化修繕が早く必要な箇所を行政と一般市民が見て廻る協働の取り組みづくりが出来ること。</p>
<p>事業の目標</p> <p>* の成果を測る目安です。想定する結果より少し高いレベルで設定してください。また, 目標の進捗状況を市の指定するブログに定期的に投稿していただきます。できるだけ数値やパーセントを用いてください。イベント等に出来るだけ多くの人に参加してもらう。(年間50名以上の参加者)</p>

事業計画書(その 2)

事業の詳細

* 実施時期, 場所, 対象者, 内容, 特徴や重点事項など, できるだけ内容を明確にしてください。

)「いろいろな橋を見て、模型を作ってみよう」ツアー

実施時期; 8 月

場 所 ; 玉島市民活動センター

対象者 ; 中学生と保護者など 20 名程度

内 容 ;

- ・バスで鷺羽山スカイラインに架かる橋を見学する。
- ・瀬戸大橋を渡りながら、様々な構造の橋について学ぶ。
- ・橋の基礎知識を学ぶ。(高校生による大型模型の組立て実習を含む)
- ・ストローや新聞紙を使った模型の橋を作る。(最優秀作品を表彰)

)「倉敷の土木遺産」見学会

実施時期: 10 月

場 所 ; 玉島市民活動センター

対象者 ; 一般市民や高校生など 20 名程度

内 容 ;

- ・橋の歴史や構造について講習(座学)
- ・バスで玉島周辺の土木遺産を見学する。
- ・昼食
- ・バスで児島周辺の橋梁を見学する。

特徴や重点事項

- ・見学の途中で、既存の橋梁の清掃作業を行う。

受益者負担 団体の財源確保のため、可能な限り参加費等を徴収してください。

* 参加費や受講料を一般の参加者から徴収しますか。該当するものを丸で囲んでください。

徴収する ・ 徴収しない

参加費; 中学生や高校生など学生が多いため、大人だけ徴収する。

* 「徴収しない」とした場合、その理由を記入してください。

事業計画書(その3)

事業の見通し * 2年後, 3年後といった将来, 事業をどのように展開させていきますか。

将来、橋の日(8/4)や土木の日(11/8)が市民と行政の協働イベントとして定着し、橋の清掃やペンキ塗りなどに多くの一般市民が参加する事業を展開する。

団体の能力の活用

* 団体の持つ能力や特色を, 課題の解決にどう活かしていきますか。

・OB 土木技術者が多く在籍する団体なので、社会基盤(インフラ)の整備の必要性や現状について、わかり易く説明することで協働参画社会を構築する。

・中学生や高校生に関心を持ってもらい、将来の社会基盤を支えるエンジニアになってもらいたい。

他団体等との協力

* 他団体等と協力して事業を行う場合は, その団体名や役割を記入してください。

・倉敷市内から通っている学生の多い県立笠岡工業高校と協働で、中学生参加の橋梁見学会や模型競技会等のイベントを運営する。

行政との協働 自主事業部門の団体は記入不要

主となる部署名() 主部署の同意(あり・なし)

その他の部署名(,)

協働する部署との協議

月 日(内容:)

月 日(内容:)

月 日(内容:)

協働する部署の役割

予算書

(収入の部)

(単位：円)

項 目	金 額	内 容
受益者負担 (参加費, 受講料など)	10,000	500 円 × 20 人
会費からの繰入金	75,000	
そ の 他	50,000	企業等からの寄付金
市補助金	300,000	
合 計	435,000	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	項 目	金 額	内 容
経費 (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)	30,000	事業実施報告会; 5,000 円 × 3 人 × 2 日
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)		
	謝 金 (講師等に支払うもの)	40,000	講座の講師料; 20,000 円 × 2 日
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)	5,000	
	消耗品費	50,000	コピー用紙、インク代、事務用品
	印刷製本費	50,000	資料、チラシ印刷代
	通信運搬費	5,000	郵送料
	保険料	6,000	ボランティア行事保険、活動保険
	使用料, 賃借料	149,000	貸切バス; 45,000 円 + 70,000 円会場費; 7,000 円 × 2 日 その他; 瀬戸大橋通行料 20,000 円等
	委託料		
	小計	335,000	
経費 (対象外経費)	報償費・人件費	50,000	OB 技術者; 5,000 円 × 5 人 × 2 日
	食糧費	40,000	昼食代; 700 円 × 25 人 × 2 日、お茶代
	その他	10,000	雑費
	小計	100,000	
	合 計	435,000	

(記入上の注意)

団体会員に人件費及び交通費を支払う場合は、申込み前に事務局に相談してください。
 実施可能な経費、内容に見合う経費で計画してください。過大な経費は避けてください。
 内容欄には、単価・数量等の内訳を記入してください。(別紙添付も可)
 事業実施のために直接必要な経費だけ計上してください。団体の運営経費は対象外です。

金額欄は切り上げて千円単位で記入してください。